

防災分野における女性活躍推進のための事例集及び 啓発ポスター制作業務委託 仕様書補足資料

【事例集の取材対象について】

- ・取材対象は決定しておく必要はないが、候補を提案するのを妨げるものではない。

【これまで大分県が主催した懇談会について】

- ・懇談会趣旨
防災分野における女性の参画推進や避難所における被害などの課題について、防災分野で活躍する女性の方々と意見交換を行ったもの。
- ・第1回（6月）、第2回（9月）懇談会実施

第1回 懇談会の内容・意見(防災の現場における女性の役割と課題)

【テーマ1：防災の現場における女性の参画について】

- ・新しいタイプの女性リーダーの育成（若い世代のリーダー）が必要。
- ・女性の参加を増やし、意見を反映できる環境づくりが求められる。
- ・役割の幅広さの認識が不足しているため、災害支援のメニューを細分化し、多様な選択肢を提示することが必要。
- ・子育てや学校生活など日常生活と防災を紐づける。

【テーマ2：避難所における女性への性被害等の防止について】

- ・平時からの啓発が必要。
- ・1人で歩かない、露出の多い服を避けるなど、個人レベルの自衛策の周知が必要。
- ・被害が起こりにくい避難所環境の整備が求められる。
- ・運営体制への女性の参画が求められる。
- ・被害者や被災者の心のケアを相談できるような窓口の周知が必要。

第2回 懇談会の内容・意見(能登半島地震の教訓と今後の啓発)

【テーマ1：能登半島地震からの教訓（ゲスト講話）】

- ・避難所好事例：女性へ声かけを行い、運営への参加を促し、トイレ掃除や食事の配膳などを手伝うに至った事例。
- ・性被害の防止：死角をなくす、センサーライトの設置、パーテーション・避難所配置の工夫、夜間の警備強化など。
- ・地域連携：平時からの民生委員や子ども食堂といった地域のキーパーソンとの関係性が災害時に活かされた。

【テーマ2：啓発方法の検討】

- ・事例集の作成等：女性防災リーダーの育成と防災活動に参加しやすくなるような意識改革。
ターゲットを女性全般とし、「自分ごと化」できる事例集の作成。
SNSでのショート動画などデジタル活用でアプローチ。
- ・ポスターの作成：避難所で求められる多様な支援メニュー、性被害のリスクと予防策の周知。